

# 広報 なかわだ

2017年8月

中和田カトリック教会  
広報委員会

第447号

泉区中田北1丁目9-1 Tel. (045) 803-6141  
<http://nakawada-catholic.com>

2017年8月6日

## 「聖母被昇天と聖マキシミリアーノ・マリア・コルベ殉教者」

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

1950年8月15日、教皇ピオ12世は、「無原罪の聖母が地上の生涯を終わり、体も魂もともに天にあげられた」ことを信仰の神秘として教会に宣言しました。

1941年8月14日、コルベ神父はドイツ ナチスによってアウシュビッツの収容所において餓死（石灰注射）しました。8月15日、彼は火葬されました。

また1945年8月15日、日本は第二次世界大戦の終結を迎えました。

日本で宣教司牧を「聖母の騎士」印刷を初めて発行したコルベ神父、第二次世界大戦終結、聖母の被昇天は神の計り知れないみ摂理を感じさせます。

教会ごよみ（8月・9月）

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
8月	5	土			
	6	日	祝日ミサ (9:00)	主の変容[祝]	
	11	金	週日ミサ (9:30)		
	13	日	主日ミサ (9:00)	年間第19主日	
	15	火	祭日ミサ (9:30)	聖母の被昇天[祭]	3教会合同ミサ(原宿)
	18	金	週日ミサ (9:30)		
	20	日	主日ミサ (9:00)	年間第20主日	
	25	金	週日ミサ (9:30)		
	27	日	主日ミサ (9:00)	年間第21主日 子どもミサ	
9月	1	金	初金ミサ (9:30)		
	3	日	主日ミサ (9:00)	年間第22主日	
	8	金	祝日ミサ (9:30)	聖マリアの誕生[祝]	
	10	日	主日ミサ (9:00)	年間第23主日	教会委員会
	13	水			聖書の会 (10:00)
	14	木	祝日ミサ ((9:30)	十字架称賛[祝]	
	15	金	週日ミサ (9:30)		
	17	日	主日ミサ (9:00)	年間第24主日 敬老祝賀ミサ	敬老の祝い
	20	水			聖書の会 (10:00)
	21	木	祝日ミサ (9:30)	聖マタイ使徒福音記者[祝]	
	22	金	週日ミサ (9:30)		
	24	日	主日ミサ (9:00)	年間第25主日	
27	水			聖書の会 (10:00)	
29	金	祝日ミサ (9:30)	聖ミカエル聖ガブリエル聖ラファエル大天使[祝]		

# ～ 中和田の風 ～

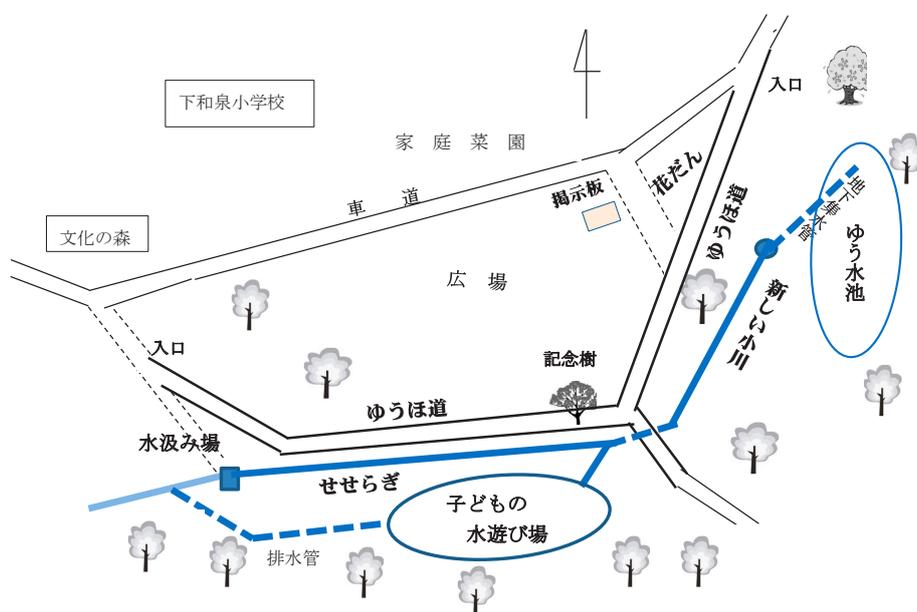
## 神様が創られた“湧き水の森”を守るために！

古くから地域の住民に大切に守られて来たこの森の湧き水（米軍通信隊跡地に隣接）が、今や倒木が重なり、大量のゴミ捨が捨てられ、水量が減って、涸れはじめている。このままでは私たちの泉区からまたひとつ湧き水（泉）が消えて行ってしまいます。町内会の環境調査で出された「湧き水の保全を！」という声を受け、私たち有志は平成26年11月「下和泉湧き水を守る会」を地主さんの同意を得て12人で立ち上げた。

始めは3人～4人で週1回、草刈り、藪払い、ゴミの片づけなどをしていましたが、横浜市より『ヨコハマ市民まちづくり事業』に応募してみませんか？と誘われ、不安を感じながらも挑戦してみる事になった。まずこの整備事業の目標を「この湧き水の森を住民の憩いの場に！子どもたちに自然体験を！」と定め、1年間に渡って計画を練り、2度の公開審査を経て、泉区で初めて合格し、助成金をいただくことができた。続く28年度は提案した設計の工事に入り、3月28日期限最終日に工事完成届が横浜市に受理され、5月21日には「湧き水の森おひろめ式典」が、泉区長や地元住民の大勢の参加でとり行われた。

提案の度重なる練り直し・数多くの行政の手続き・業者の選定・会員の分担工事（遊歩道作り・花壇作り・安全柵の設置・ごみ処理など）などの多忙な2年間であった。途中何度も苦難に出会ったけれど、会の仲間や行政の方々に支えられ、神様に守られて、図のような「新しい湧き水の森」が完成した。

### 新しい湧き水の森 2017年3月完成



しかしながら本番はこれからです。特に重要な課題は、若い人や子どもたちがこの湧き水の森を引き継いで行ってもらえるかということです。他にも様々な難題が予想されますが、この課題に焦点を当てて前進したいと考えています。これからも神様に見守られて前進できるように、皆様のお祈りをよろしくお願いいたします。

（滝川 清一）

## マザーハウス講演会に参加して

7月16日(日)ミサ後、文通を通して受刑者の社会復帰を支援する「ラブレタープロジェクトについて」と題してマザーハウス理事長の五十嵐弘志氏の講演会が開催され、参加させて頂きました。

「私は前科3犯、延べ約20年間を刑務所の中で過ごして来た人間です。」

これは、五十嵐氏の著書『人生を変える出会いの力 闇から光へ』の「はじめに」に書かれている言葉です。氏は自己紹介でその事を話され、三度目の留置所において初めてキリスト教と出会ったそうです。聖書に触れ、多くの方々の支援により見えない力に導かれるように信仰を得、現在の活動に至ったのでした。ご自分の体験を通して語られる氏のお話は、いずれも核心を突き胸にせまるものがありました。

「自分が今できることから始めなさい」とのマザーテレサの声を聞き、「近くの者から愛する」行動として出所して来る元受刑者の受け皿となり、再犯防止の為に日夜身を粉にして働いているのです。また、その目は現在の受刑者の上にも向けられるのでした。友人や親族から無視され社会から全く断絶されて孤独感、絶望感に陥っている受刑者に少しでも社会の風を送りたいという「ラブレタープロジェクト」を立ちあげられたのです。

「人は本当に心と心との触れ合いがあれば悪さをしません。」と氏は言われます。「手紙は人を表します。書く事によって自分と向き合い自分を見出すこと、それが回復(更生)につながるのです・・・とも。

私も昨年より、文通ボランティアに参加しております。はじめは不安でしたが、文通を重ねていくうちに相手の真摯さが見えてきて、励ますつもりが反対に励まされたりします。現在文通をしている方で、「自分は信じないけれど」と言い乍ら聖書について質問をして来る方がいます。その度に私は聖書を読み、調べ、考察して・・・私の方が勉強させて頂いている状態です。

今、中和田教会では私の他に3人の方が文通ボランティアに参加しております。この機会に多くの方が理解し参加して下さいる事をお祈り致します。(磯田 昭代)



## 一粒会からのお知らせ

## 泉区民クリスマス2017

### ①一粒会大会へのおさそい

日時：10月9日(月・体育の日) 12時～16時

会場：軽井沢大賀ホール

※1. 詳細は一粒会だより(2017.7月)を参照の事。

2. バス合同参加は、ありません。

3. 申し込み締め切りは、8月20日。

その後、各教会の参加者人数を調整する為、中和田の割り当ての2名より増える可能性あり。参加希望者は、井上、関口まで。

### ②日本カトリック神学院 文化祭「ザビエル祭」へのおさそい

日時：11月23日(木・祝) 9時～14時30分

ミサ10:00

会場：カトリック神学院 東京練馬キャンパス

※1. 神学生が少ないので、今年は屋台はありません。

2. バス合同参加があります。連絡があり次第、お知らせ致します。少々、お待ちください。(関口)

### 混声合唱へのおさそい

日時：12月22日(金) 2:30開演

場所：泉公会堂

### 今後の予定

区の文化祭11月5日(日)合唱祭に参加し、以後練習開始

練習会場：中和田教会聖堂

練習時間：日曜日の15時～16時30分

練習日：

9月：3日、10日、17日、24日

10月：1日、8日、15日、22日

11月：12日、19日、26日

(5日が本番なので、リハの予定)

12月：3日、10日、17日、22日本番

老若男女歌のお好きな方ふるって参加ください。

## 委員会だより

(文中敬称略)

△7月9日(日) 11名出席▽

### ■日野神父様のお話

先週は第6地区の茅ヶ崎教会でミサを司式し、中和田教会再建の資金のための園芸品等の販売をしました。

販売の他に献金に多大な協力を頂きました。第6地区は司祭が不足していて、信徒の方々が典礼奉仕者や聖体授与の臨時の奉仕者として奉仕しています。中和田教会でもいざれ必要になってくると思われま

### ■各グループからの報告

#### ●建設委員会(岩淵委員長)

先日の拡大建設委員会で、3つの重要なポイントが指摘されました。1つは、建設の基本計画書の建物面積を削減すること。2つ目は、庭の地耐力等の調査を行うこと。3つ目は、第5地区での中和田教会の位置付けを合意することです。基本計画書は次回の拡大建設委員会にかけ

#### ●エプロン会(岩淵委員長代理)

ミニバザーと茅ヶ崎教会での販売

結果はミサ後に報告された通りですが、その成果が献金されました。茅ヶ崎教会ではよく買って頂き、また販売の他に献金をいただき、皆様の温かい心にふれることができました。

#### ●一粒会(井上)

10月9日(祝)に軽井沢で一粒会大会が行われます。場所の関係で、人数が限られており、中和田教会の割り当ては2名になった。7月23日の地区委員会で詳しいお知らせが出る。

#### ●みんなの会(今井)

みんなの会の建設会計への献金の報告がされた。7月16日に、マザーハウス理事長の五十嵐弘志氏の講演会を行う。講演会後に、エプロン会によるカレーランチを頂きながら分かち合いをする。

#### ●行事(大原)

9月の敬老の祝いの準備をしている。今年新たに75歳に到達された方は5名。祝いの会の内容と記念品を検討している。

#### ●総務(小山(恭))

8月、9月のスケジュール確認

#### ●広報(武田)

原稿依頼(締切7月26日)

#### ●福祉(阿部)

通常の活動の他に、九州の災害のための募金箱を用意している。

#### ●要理(裕)

8月のサマーキャンプの参加者はなし。8月27日の要理学校の集まりに何をするかを検討している。

#### ●宣教(井上・岩崎)

湘南キリスト教セミナーは、鍛冶ヶ谷教会にて11月4日(土)、11日(土)、18日(土)の3回シリーズで行われる。講師は、森一弘司教様ほか2名。テーマは、「子どもの貧困化といのちの尊厳」の予定。費用は7教会で分担する。

今年の「泉区民クリスマス」は12月22日(金)に行われる。日野神父様がクリスマスの講話をされる。聖歌隊の練習を予定している。

「小野寺さんを囲んでのミニ懇談会」を予定している。

#### ●財務(小野)

6月度の一般会計、建設会計と愛の献金会計の報告が行われた。建設会計についてはもう一歩努力が必要。

#### ●典礼(小野)

7月〜9月の典礼ごよみ確認

7月2日に行われた集會祭儀は、皆様のご協力のもとで無事に行われた。改善点や課題もあるが、今後検討を重ねていく。また、不測の事態への対応も含めて、「聖体授与の臨時の奉仕者」の増員が必要である。

8月15日の「聖母の被昇天」(祭日)で、今年も原宿教会で夜の合同ミサが行われるので多数の参加をお願いしたい。

●その他報告

●月修資料が配布された。

#### ■討議事項

一粒会2018年度から2年間の委員の選定(留任も含め)は、井上昭男さんに一任することになった。

#### ■その他

日野神父様は、11月27日〜12月6日に休暇を取られ巡礼におでかけになる予定。

今回はファチマへも行かれる予定で、同行を希望される方はお早めにお申し出下さい。

12月の待降節の黙想会は12月3日(日)に保久神様のご指導で行われる予定で調整されています。

以上

(次回委員会9月10日)